

平成26年9月4日

九州地方整備局 武雄河川事務所

今年も水生生物調査を実施しています。

国土交通省武雄河川事務所では、7月上旬～9月中旬にかけて一級河川の六角川水系と六角川水系の全8箇所で行水生生物調査を実施しています。

この調査は小中学生等の参加を得て川に住む生き物を採集して、その種類を調べることで河川の水質を判定する調査です。

また、この調査をきっかけとして広く一般の方々が川に親しみ、川を理解し、河川愛護や水質浄化への関心を持って頂くことが目的です

○平成25年度の調査結果は九州地方整備局のホームページをご覧ください。

九州地方整備局ホームページ

http://www.qsr.mlit.go.jp/n-kawa/suisei_tyosa/index.html

- 1. 実施日時** 平成26年9月11日（木） 9時15分～11時30分
予備日 平成26年9月19日（金） 9時15分～11時30分
※河川が増水している場合や雨天の場合は延期になります。
- 2. 実施場所** 一級河川牛津川 妙見橋付近（牟田辺遊水地付近）
住所：多久市東多久大字別府
- 3. 参加者** 多久市立西溪小学校 5年生 45名

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所

技術副所長：山本 佳久（内線205） 調査課長：菊永 和久（内線351）

TEL 0954-23-7933（調査課直通）

調査方法の概要

1) 調査方法

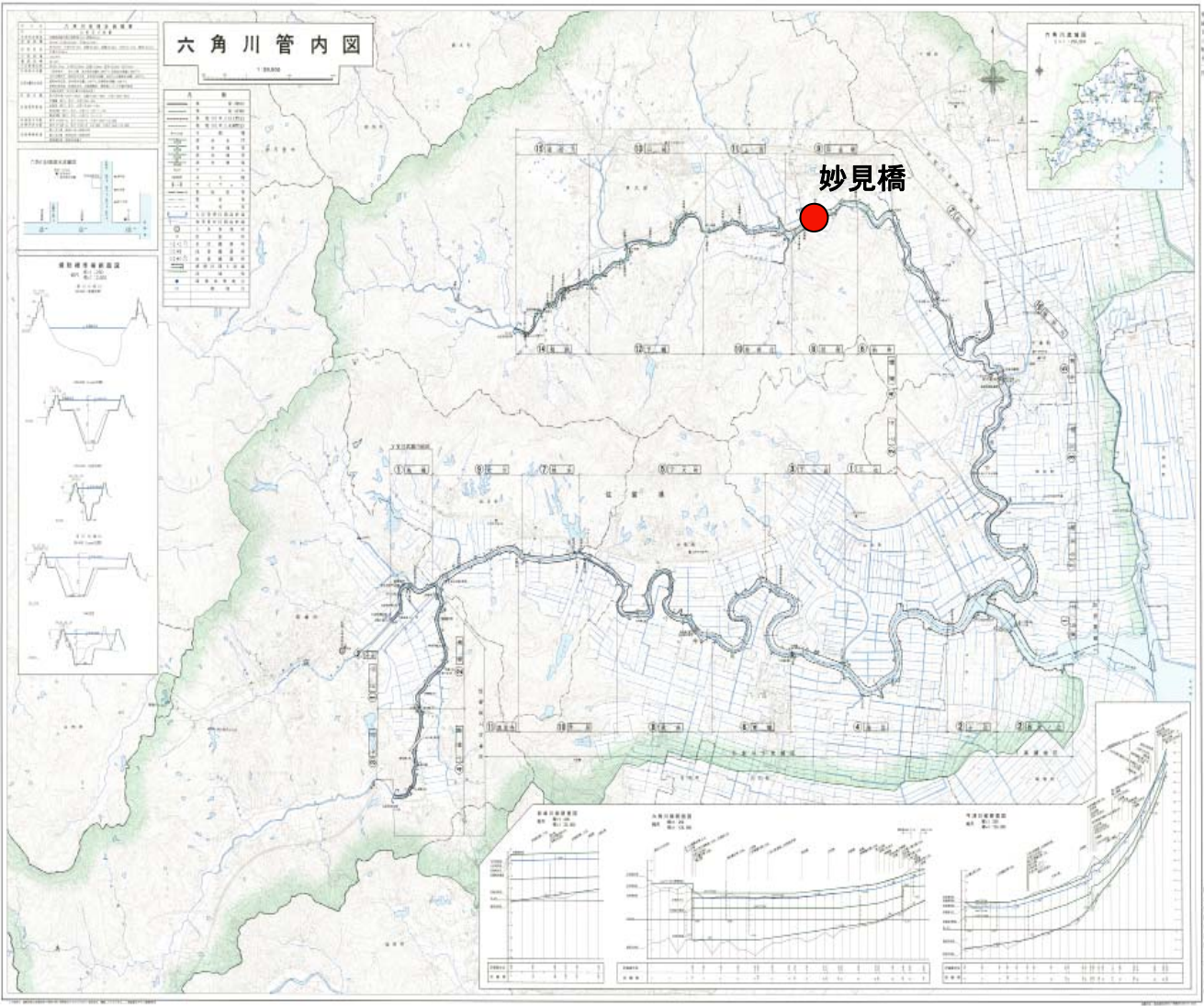
この調査は、川底にすむ「肉眼で見ることのできる大きさ」の様々な生物を調べ、指標生物（表－1 参照）の出現状況からの川の水質を知ろうとするものです。

川の中には様々な生きものがすんでいます。特に川底にすんでいる生きものは、過去からの調査時点までの長い時間の水質状況を反映したものであり、どのような生きものがすんでいるかを調べることにより、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の方々の誰もが簡単にできるようになっています。

表－1 水質階級と指標生物

きれいな水(Ⅰ)	ややきれいな水(Ⅱ)	きたない水(Ⅲ)	とてもきたない水(Ⅳ)
カワゲラ類 ナガレトビゲラ類 ヤマトビゲラ類 ヒラタカゲロウ類 ヘビトンボ ブユ類 アマカ類 ナミウズムシ サワガニ ヨコエビ類	コガタシマトビケラ類 オオシマトビケラ ヒラタドロムシ類 ゲンジボタル コオニヤンマ カワニナ類 ヤマトシジミ イシマキガイ	ミズムシ ミズカマキリ シマイシビル タニシ類 イソコツブムシ類 ニホンドロソコエビ	ユスリカ類 チュウバエ類 エラミミズ サカマキガイ アメリカザリガニ

今回調査箇所



水生生物調査の状況



簡易水質調査(パックテスト)



水生生物調査(採集)



水生生物調査(種類の調査)



川遊び(自由時間)



水生生物調査(調査結果報告)